

銚子市公立保育所再編方針第2回説明会（保護者）概要

1 日 時 平成24年1月25日（水）午後6時00分～午後7時5分

2 場 所 第一保育所 ホール

3 参加者

保護者（第一保育所）	事務局職員	第一保育所職員	合計
4名	6名	5名	15名

4 概 要

- （1）事務局職員紹介
- （2）あいさつ（箱家民生部長）
- （3）内容説明（伊藤社会福祉課長）
- （4）質疑応答

【保護者】

平成25年度から、新規入所の募集は5歳児以外はしないとのことですが、運動会やお遊戯会などの保育所の行事の運営については、どのような対応を検討しているのか。また、再編方針に記載してあるが、一時保育は第三保育所のみで行い、それ以外の保育所では行わないのか。

【事務局】

確かにお子さん方が少なくなると、5歳児だけの募集では、運動会などの行事の運営ができなくなってしまうのではないかとのご心配だろうと思います。現在の方針としては、新規入所を5歳児だけにしようとする再編方針を作成しましたが、平成24年度のお子さん方の入所状況を勘案しながら、もう少し検討する必要があるのではないかと感じています。3歳児以上のお子さんの保育に集団性が必要ということは、保護者の皆さんも理解していると思いますが、3歳児以上のお子さんより多く受け入れたいということもありますので、もう少し検討したい。4歳・5歳の2年間を同じ保育所に預けたいという保護者の方の思いがあると思いますが、そういった中で、難しい問題ですので、充分検討したい。

また、一時保育については、現在、第一保育所と第二保育所が運営をしておりますが、第一保育所が運営休止になりますと、その部分をどこかでやらなくてはならないため、第三保育所で一時保育を行いたい。もちろん、第二保育所は継続して行います。

【保護者】

公立保育所再編（統廃合）の実施時期等の中の「他の公立保育所に転入所することになる児童への対応としては、安心して保育サービスが受けられる

よう保育士の配置や施設整備に配慮します。また、他の公立保育所に転入所することに伴う児童の送迎に要する保護者の時間的負担を軽減するため、公立保育所の延長保育の拡充を図ります。」とありますが、具体的にはどういうことをしていくのか教えていただきたい。

【事務局】

保育士の配置については、転入所する保育所がどこになるのかという部分もありますが、多くのお子さんが移るのが第三保育所であれば、なるべく子どもたちが知っている保育士がいるほうが、安心して保育が受けられるのではないかと考えていますので、なるべくそういう保育所に異動してもらい、お子さんが知っている先生がたくさんいるという状況を作りたいと思っています。

また、施設の整備の配慮ですが、公立保育所の施設の修繕は、建設後20年以上経っている施設が多く、また、施設の数が多いと市の財政状況が厳しいため、なかなか予算がつけられず、緊急的なものは行いますが、より良い改修が難しい状況もありますので、施設数が減れば、重点的に予算の配分をして施設整備をしていきたいと考えています。

延長保育については、現在財政協議も済んでいないため、この場ではっきりとは申し上げられないが、平成26年度から少しでも朝・夕の延長保育の時間を延ばしたいと考えています。

【保護者】

土曜日の一泊保育は考えているか。

【事務局】

保護者の方が土曜日の一泊保育を望んでいらっしゃることは、各施設の所長から聞いております。現在の保育士の数では実施したいと思っても対応できない状況です。延長保育の時間の延長はできると思うが、一日保育を実施するとなると保育士の数を増やさなくてはならないため、財政的な状況を勘案する必要があるので、今後充分検討していきたいと思っておりますが、現在の段階では、平成26年度から実施するというまでには至っておりません。

【保護者】

平成24年度から保育士の異動や配置の変更はあるのか。

【事務局】

現在、平成24年度入所受付をしています。他へ移られるお子さんも多い中で、第一保育所には30名ちょっと入所されるのではないかと聞いています。預かるお子さんの人数によって保育士の配置数は決まってくるので、現状のままというわけにはいかないかもしれないが、なるべく皆さんに負担

をかけないよう配慮したい。また、保育士の異動についても在所年数も配慮しながらやっていきたいと考えている。

【保護者】

平成25年度に5歳児になるが、その時の募集で入所人数が少なかった場合、他に転所して下さいと言われることはないのか。

【事務局】

平成24年度については、第一保育所に30名から35名くらいの間のお子さんが入所されるのではないかと聞いています。平成25年度については、現在3歳児の方が5歳児になり、お子さんの数が少なくなり、また、下の4歳児以下のお子さんも少なくなってしまった場合、良好な保育環境を維持しながら10人くらいの人数で運営していけるのか、保護者の方も心配だと思いますので、その時点で、保育士や保護者の皆さんと協議する必要性があるのではないかと考えています。しかしながら、皆さんが希望すれば平成25年度は運営いたしますので、その点は、ご安心いただきたい。

【進行】

以上をもちまして説明会を終了いたします。本日はご苦労さまでした。